

【22_105/技術系メルマガ】誰かのトレードを参考にするときの『考え方』

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

今回のテーマは、『検証のやり方』に括れる話かと思いますが

ちょっと切り口を変えて、「ひとのトレード」を参考に検証する場合に意識すると良いと思うことをまとめていこうと思います。

これから説明するポイントは、実際に僕が他者のトレードの再現性・実効性を考えるときに実際に意識していることなので、是非参考にしてほしいと思います。

■ 先ずは『自分軸』で考えてみる

既に自分の『型』がある人は是非とも実践して欲しい考え方なのですが

自分が参考に見ようかと思った人がもしトレードを履歴なり、キャプチャなりだしているなら『自分はこのトレードをすとして、どこで利確・損切りするか』を考えてみてください。

それを発信者がすべて開示しているなら、それに沿って考えてみればいいのでそこから一貫性を見出す検証をしてみると良いでしょう。

ところが実際は、ほとんどエントリーポイントが分かるだけで

損切り位置などは結果が出るまで分からない(決めてない?)場合が多いので

- ・自分だったらそのエントリーの時、どこで損切りするか？
- ・(発信者の結果をよく見て)その含み損を自分は許容できるか？

特に『リスク管理』の観点で、そのトレードが実際問題可能かどうかをよく検証してほしいです。

例えば、結果としては「100, 200pips獲得！」と言われれば

そのトレードやってみたいと思うかもしれませんが、実際値動きの結果を振り返った時

50、60pipsの含み損に堪えないとその利確が出来ないとなったら、トレードできますか？

僕は出来ないと思うし、やりたくもないです。

金額も少なく、ロットが小さいうちは可能だとしても、そのようなトレードでは怖くて大きなロットを張れないですね。

トレードに対し、中長期スパンでの安定した『運用』を意識するのであれば(【73】通目参照)

▼参考:メルマガ【73】▼

https://kuro-gaki.com/muhai_mail_2022/220314HgpqW.pdf

資金量に応じてロットを張っても、適正なリスクでトレード出来るルールを創る事が必須となるわけです。

サブタイトルにも書いたように、このメルマガを読んでも皆さんは、一見華やかな結果に惑わされず、『自分軸』で実行可能なものかをよく見てほしいと思います。

そのためにも、実際にそのトレードで負わなくてはならないリスクを把握する事が重要なので

他の人のトレードを参考にしようとするのであれば

自分がそのトレードをするかどうかを含め、検証する際に必ず

- ・自分だったらそのエントリーをするとき、どこで損切りするか？
- ・(発信者の結果をよく見て)その含み損を自分は許容できるか？

この2点に目を向けるようにしてください。

そうすると、自然と『一貫性』のあるトレードを実践している人が誰かもわかるようになるし
そんな人を見つけられたら幸運です。その人の『考え方』はどんどん参考にしていくべきです。

僕もトレードを実践するひとりとして、良いヒントを提供できるように頑張りますね。